

令和 4 年度 学校評価シート

学校名：日高高等学校中津分校学校

校長名：山本 直樹

現状・進捗度	A	十分に達成している。(80%以上)
	B	概ね達成している。(60%以上)
	C	あまり十分でない。(40%以上)
	D	不十分である。(40%未満)

目指す学校像・育てたい生徒像（スクール・ポリシー等に基づいて記載する）

・地域の学校として地域に愛され、学校教育活動を通して自己肯定感を育成し、自らの進路を切り開き、社会に貢献できる人材を育てる学校。

・基礎学力や粘り強さや誠実さ、協調性を身に付け、主体的に行動し、状況に応じた適切な判断や行動ができる生徒。また、地域にある学校として、地域の魅力を知り、地域の実情を把握し、地域社会に貢献できる生徒。

学校評価の公表方法

学校のホームページを通して、保護者に自己評価や学校関係者の評価の結果を知らせると共に、「学校評価シート」にある方針、実施状況を学校運営協議会委員に対して説明し、ご意見を頂き教育活動に活かす。

自己評価（分析、計画、取組、評価）								学校関係者評価（ 月日実施）	
番号	計画・取組				評価（ 月 日現在）				
	重点目標	現状	具体的取組	評価項目と評価指標	進捗度	進捗状況	今後の改善方策		
1	生徒ひとりひとりの学習状況を把握し、学習意欲を高め学力の向上を目指す。	B	学習環境の整備や授業規律の指導を徹底する。	授業時での規律、態度を正し、学びに向かう姿勢を指導し養っているか。					
			教材の精選、発問や授業展開の研究・実践を行う。	学ぶことの意義と主体的に学ぶ態度を育成できているか。					
			配慮を必要とする生徒について実態把握し対応する。	毎日行う情報共有により実態把握して、指導に活かしているか。					
2	規律ある生活習慣を身につけさせ、目標を持った意欲的な高校生活を送らせるように全職員が指導にあたる。	B	校内外において挨拶運動、身だしなみ指導を行う。	挨拶の励行や校内美化の徹底ができているか。					
			1日を振り返り、生徒の情報共有を行う。	情報共有により生徒状況を把握し、教育活動に活かしているか。					
			自他の人権意識向上など研修や講演を実施する。	いじめ・SNS指導・特別指導ゼロを目指す。事前指導をしっかりとできたか。					
3	学校教育活動全体を通して、自己肯定感や豊かな人間関係を築き、自らの進路を切り開く力の育成を目指す。	B	特別活動への積極的な参加を促す。	豊かな人間関係を構築する力を育むことができたか。					
			進路実現のために個人面談や三者面談を実施する。	安易な進路選択ではなく将来を見据えた進路指導ができたか。					
			大学見学や職場見学等を通してキャリア教育を推進する。	生徒が主体的に高い目標を持ち、自らの進路を切り開く力を育むことができたか。					
4	地域との連携を深め、体験や経験を通して地域を理解し、積極的に地域貢献する意識と態度を養う。	B	地域の関係機関と連携し校外学習を実施する。	地域社会に貢献することができる生徒を育成することができたか。					
			地域と連携して防災教育に取り組む。	地域の防災リーダーとして活躍できる知識・技能を身につけることができたか。					
			地域の歴史や産業等を学習し社会性を養う。	地域の魅力を知り、地域の課題に対して取り組み、行動や発信ができたか。					